

事務事業名		市民活動参画支援事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり				担当組織	担当部	行政経営部	担当課	市民活動促進課
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり				担当係	市民活動促進係	担当課長名	中村 正江	
	施策	1 市民と協働した地域づくりの推進				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 市民活動団体への支援と連携強化				実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				
	1960	一般	2	1	14	市民活動参画支援事業				
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事业		任意的事業	
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	22年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市市民活動参画支援 事業補助金交付要綱				
	実施方法		直営		事業分類		支援事業			
	リーディングプロジェクト		該当なし		市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)					平成27年度実績(平成27年度に行った主な活動内容)						
市民活動団体の活動の活性化を図るために、市民活動団体が行うまちづくり事業を募集、選考し、採択した事業には、助成金の交付と広報協力等によってその活動を支援する。					<ul style="list-style-type: none"> 市民活動団体を対象にしたまちづくり事業の募集(4月13日～5月15日) 事業採択の審査会(6月24日) 助成団体の決定(7月)、助成金交付(8月) 情報紙シャイニングアイでの活動状況紹介(11月、2月) 市民活動支援事業報告会での助成団体活動発表を実施(3月17日) 						
					活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(見込)
					応募団体数	団体	5	4	2	3	
					助成団体数	数	4	4	2	3	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
NPO、ボランティア団体					対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(見込)
					NPO、ボランティア団体数	団体	330	335	345	345	
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
市民活動の普及振興と市民活動団体の育成を図る。					成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)
					応募団体数/市民活動団体数	%	1.5	1.2	0.6	0.9	
					助成団体数	団体	4	4	2	3	
					事前評価どおり事業を実施できた助成団体の割合	%	100	100	100	100	
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
参加・参画の機会の充実と活動への理解を深める。					上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)
					市民活動センターの利用者数	人	15,515	16,274	17,582	16,900	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	376	460	197	470				
	事業費計(A)	千円	376	460	197	470	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			作成委託料	16	報償金	20	報償金	25	報償金	30
			補助金	360	補助金	440	補助金	172	補助金	440
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2			
		のべ業務時間	時間	280	280	280	280			
		人件費計(B)	千円	1,089	1,103	1,090	1,090	0		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,465	1,563	1,287	1,560	0			

事務事業名	市民活動参画支援事業	担当部	行政経営部	担当課	市民活動促進課	担当係	市民活動促進係
-------	------------	-----	-------	-----	---------	-----	---------

(3)事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成22年度栃木県わがまち自慢推進事業の助成を活用し、NPO・ボランティア団体の活性化と市民活動によるまちづくりを進展させるために実施した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	市民活動団体が行うまちづくり事業に対し、事業費を補助する自治体が増えている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	市民活動推進委員から、助成額を増やして活動を活性化すべきとの意見がある。

(4)前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	事業実施の周知を図るため、情報紙、広報さのなどを活用した募集PRを行うほか、市民活動センター登録団体へ個別の案内通知を出すなど行った。また団体の取り組みの様子は情報紙等で紹介し、市民の関心を高めることに努めた。
事業のやり方改善(コストの見直し)	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 NPO、ボランティア団体の自主的なまちづくり事業の実施を支援することは、市民活動への参加参画の拡大につながり政策体系に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 本事業は市民活動と協働のまちづくりを進めるために、市民活動団体が意欲的に取組む事業を支援するものであるため、市民活動と協働を推進する市が取組むべき事業である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 市民活動団体の活性化を図るためNPO、ボランティア団体の自主的なまちづくり事業の実施を支援することは、市民活動と協働のまちづくりに貢献するため、団体の対象と意図が結びついている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案 活動の内容を市民に十分に伝えることができていない。活動をPRすることで、応募団体の増加や市民の協働の理解を深める必要がある。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 事業の全体額は近隣に比べ低く抑えている。人件費は、助成団体の審査会、広報紙発行、事業報告会、補助金交付事務に関するものであり、業務所要時間を短縮する余地は無い。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 NPO、ボランティア団体が行うまちづくり事業の1/2を助成する事業である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	改めて団体に対する支援を行わずとも、まちづくりに資する市民活動団体の事業が盛んに行われるようになったとき。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1)今後の事務事業の方向性	(2)改革・改善による期待効果	(3)改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																		
事業のやり方改善(成果向上の見直し) *評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) ①事業の周知を強化し、多くのNPO、ボランティア団体に応募を促す。 ②助成団体が実施した事業内容と効果を市民に周知する。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上	○		維持		×	低下	×	×	NPO・ボランティア団体への事業募集の内容が十分伝わっていないのかもしれない。
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上	○																		
	維持		×																	
	低下	×	×																	